

Synth Dimension

ジャンル：エレクトロニカ、シンセポップ、インストロメンタル

シンセ・ダイメンション

ロシア モスクワ



Synth Dimension(シンセ・ダイメンション)は80年代の古典的なエレクトロニック・サウンドと現代のサウンド技術を組み合わせ、インストロメンタル・エレクトロニカミュージックを作り出す。

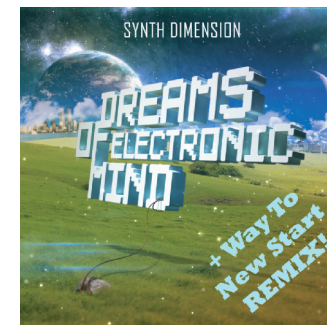
Synth Dimension(シンセ・ダイメンション)は、シンセポップとディスコの影響を受けているが、もっとメロディーに溢れている。

Synth Dimension(シンセ・ダイメンション)のリーダーはロシア出身、プロの作曲家・プロデューサー Ruslan Bozhok(ロスラン・ボゾック)。

デビューアルバム『Dreams of Electronic Mind』は日本の iTunes、Amazonなどで現在販売中。

“Synth Dimension (シンセ・ダイメンション) のプロジェクトのために音楽を作る際、私は、様々な音楽形式と新しいサウンドを試し、メロディーとハーモニーに細心の注意を払っている。音楽に対するインスピレーションは、リズムから湧くこともあるし、サウンドから湧くこともある。音楽でなら最も適格に表現できるイメージが頭に浮かぶこともある。結局、大切なのはリズムでもサウンドでもなくて、イメージだと思う!”

- Ruslan Bozhok (ロスラン・ボゾック)



日本語版 HP・携帯サイト：
<http://artists.topmusic.jp/synthdimension>

公式 HP：
<http://www.synth-dimension.com>

連絡：(英語・ロシア語)
ruslan@synth-dimension.com

連絡：(日本語)
artists.topmusic.jp

日本語版



携帯サイト